



合志の旋風 ～自律協働貢献～

令和8年9月4日（金）No 17 発行
文責：松本 卓也

確かな学力の育成に向けて ～全国学力・学習状況調査編～

4月23日（木）・5月8日（金）、3年生に実施しました「全国学力・学習状況調査（国語・数学・英語および質問紙）」の結果についてお知らせします。

（１）学力調査

	国語	数学	英語
3年生	△・≡	△・≡	△・▼

※左は熊本県、右は全国と比較し、「プラスを△、同等を≡、マイナスを▼」で表示



英語と質問紙調査は、タブレットPCを用いてオンラインで実施しました（CBT＝コンピュータ使用型調査）
※写真は英語「話すこと」調査

（２）学習状況調査（生徒質問紙）

	質問内容	結果	比較
【学習意欲】 県重点指標 1	課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	▼・▼	↑
【発信力】 県重点指標 2	自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。	▼・▼	↑
【理解度】 県重点指標 3	国語の授業の内容はよくわかりますか。 数学の授業の内容はよくわかりますか。 英語の授業の内容はよくわかりますか。	▼・▼ △・▼ ▼・▼	↑ ↑ ↑

※「結果」欄：左は熊本県、右は全国と比較し、「プラスを△、同等を≡、マイナスを▼」で表示

※「比較」欄：昨年12月実施の「熊本県学力・学習状況調査」と比較し、「上昇を↑、下降を↓」で表示

学力・学習状況調査の結果から、本校3年生の学力は概ね良好であることがわかりました。特に、国語・数学は全国平均正答率と同等であり、高い学力を示しています。反面、子どもたちの意識としては、国語、英語の授業が「よくわかっていない」と感じており、苦手意識を持っていることもわかりました。課題を改善するために、授業では学習の基盤となる「授業を KOSHI 体」の取組に加えて、①追求意欲の向上につながる導入・学習課題の工夫、②対話的な学びの充実、③「振り返り」と「まとめ」の充実に力を入れて取り組んでいきたいと思います。

また、4月13日（月）・14日（火）に全学年で実施しました CRT 標準学力調査（合志市学力・学習状況調査）の結果につきましては、7月に個人票をお渡ししています。ご家庭でも、お子様の学びの姿について話題にいただければ幸いです。

今、わたしたちにできること ～募金活動～

8月31日（月）から9月11日（金）まで、生徒会執行部で『令和8年熊本地震募金活動』を行って行っています。生徒会長の K さんが、企画した思いを次のように訴えてくれました。「今、私たちが学校に来られているのは当たり前ではなくなってきました。地震を体験した合志中学生だからこそ、傷ついた心に寄り添うことが一番大切だと考え、生徒会で募金活動を実施することに決めました。困っている方々に少しでも寄り添えたい、自分にもできることを考え、仲間と行動に移していきたいことを、ふさふさとした熊本の再度の復興に向け、温かなご協力をよろしくお願いします。」



くまもと 早ね早おき いきいきウィーク

熊本県教育委員会では、「幼・保、小、中が連携して、子どもたちに基本的な生活習慣を育成するための取組を県下一斉に実施することにより、たくましく心豊かな熊本の子どもを育む意識の高揚を図る」ことを目的として、『くまもと 早ね早おき いきいきウィーク』を9月1日（火）～15日（火）に実施しています。中学生の睡眠時間の目安は8～10時間とされており、睡眠不足になると、「肥満のリスクが高くなる」「抑うつ傾向が強くなる」「学業成績が低下する」等、さまざまなデメリットが報告されています。デジタル機器の付き合い方を見直す等、お子様へのアドバイスをお願いいたします。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）